

世界遺産登録 再チャレンジ

平泉の文化遺産は、平成23年の世界遺産登録を目指して、再チャレンジがスタートしました。このコーナーでは、登録に向けた取り組み状況についてお知らせしていきます。

第5回 文化庁が推薦書作成委員の意見を集約

文化庁は、昨年暮れに開催された第3回推薦書作成委員会にて「平泉」の主題設定・構成資産の方向性について、これまでの議論の内容を踏まえて次のように集約しました。

▷平泉は「政治行政上の拠点」という側面を持ちつつ、「浄土世界」として現世に完成した。平泉はそのような二面性を有している。

▷世界遺産としての登録を目指す場合、両方の側面に重複する代表的なもの、濃度の高いものを資産として選択する必要がある。

▷平泉の特質をとらえていく上では、都市の造営と建築・庭園の発展の過程を、東アジアにおける文明史的観点からとらえる必要がある。

これに対し、各委員から「論理的にはその通りであるが、課題を整理する必要がある」「政治行政上の拠点が浄土世界の現出という形を取ったことが重要、二つの側面というのと別のニュアンスでは」「世界に訴えやすいように、細かい文章表現を検討することが必要」「平泉を語る上で重要な文化財は、平泉とその周辺だけでなく、さまざまなところに点在している。それらを平泉関連資産として選定する措置を一方で考えていく必要があるのではないか」などの意見が出されました。

また「平泉」の比較研究について、庭園に関する研究集会を5月に開催することが具体化したことや、国際専門家の招請の見通しなどについて報告がありました。

次回の委員会は3月中旬に開催される予定です。



昨年12月23日、文部科学省で開催された第3回推薦書作成委員会。「平泉」の主題設定や構成資産の方向性について議論した

平泉を掘る

本年度、中尊寺境内では3カ所で発掘調査を行いました。

昨年度に引き続き、大池跡中島の北側で行った75次調査は、10次調査（昭和39年度）の隣接地です。ここでは池跡を覆う土砂を約2mの深さまで掘削し、遺構の有無や土のたい積状況を観察・記録しました。

池跡を覆う上層では、土砂がたい積することに排水や区画を目的としたとみられる溝が築かれていました。たい積土からは16世紀以降の陶磁器、溝跡からは江戸時代の瓦が出土し、現在の地形が比較的新しい時期に形成されたことが分かりました。下層では12世紀の「かわらけ」や瓦が出土しています。

大池跡の西側約300mでは、支院庫裡の増築に伴う76次調査を行いました。小範囲でしたが柱穴5個を検出し、黒色の自然たい積土や斜面の盛土から奥州藤原氏時代の「中国産白磁」と土器が出土しました。



75次調査区と伝大池跡中島(西から)

発掘最前線⑦

—中尊寺・大池跡とその周辺の調査—

柱穴の年代は不明でしたが、近隣に12世紀の遺構があるものと推定しています。

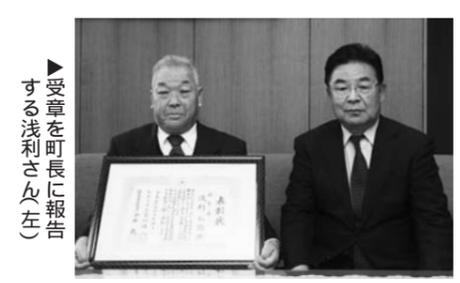
本堂御札所前の74次調査は、地山を削平して現状の広場を設けており、遺構は見つかりませんでした。

文化財センター 菅原計二

町、町議会、JAいわて南、商工会が主催する「平泉町新年交賀会」が1月7日、平泉観光レストセンターで開かれました。

来賓、団体代表者、区長、町民ら約300人が出席。新年のあいさつを交わしながら、一年の多幸を願うとともに、町勢発展を誓い合いました。

町勢発展に決意新た 新年交賀会に約300人



受章を町長に報告する浅利さん(左)

第49回交通安全全国運動中央大会が1月16日、東京日比谷公会堂で開かれ、席上で浅利公治さん(18区)が交通安全賞章「緑十字銀章」を受章しました。浅利さんは、長年にわたって交通安全のため献身的に尽力。交通事故防止と交通秩序確立に貢献されました。

浅利公治さんが受章 交通安全賞章「緑十字銀章」

生涯学習町民のつどい講演会「さかなクンと環境のこと考えよう」

NHK盛岡放送局と町教育委員会では「地球だい好き環境キャンペーン」の一環として、講演会「さかなクンと環境のこと考えよう」を開きます。さかなクンが地球環境の変化と問題を楽しく話します。皆さんぜひご参加ください。

日時…2月22日(日) 14:30~15:30(開場14:00)

場所…平泉小学校体育館

内容…【講演】さかなクンと環境のこと考えよう

【講師】さかなクン(東京海洋大学客員准教授・お魚らいふコーディネーター)

定員…400人(定員になり次第、締め切ります)

申し込み…観覧は無料ですが、事前に申し込みが必要です。NHK盛岡放送局、町教育委員会の受け付けで直接お申し込みいただくか、はがき、またはファクスに 氏名 郵便番号 住所 電話番号 希望人数(最大4人まで)を

ご記入の上、NHK盛岡放送局にお送りください。応募いただいた方に当日の観覧券を送付します。

主催…NHK盛岡放送局

町教育委員会

申し込み・問い合わせ先

▷NHK盛岡放送局

「環境キャンペーン・さかなクン」係

〒020-8555 盛岡市上田4-1-3

☎019-626-8811 FAX019-622-0630

▷町教育委員会 ☎46-5576



講師を務めるさかなクン

応募の際に頂いた個人情報は、抽選結果のご連絡のほか、NHKでは番組やイベントのご案内、受信料のお願いに使用させていただくことがあります。

第9回 平泉文化フォーラム

平泉文化についての最先端の研究を公開する平泉文化フォーラムが開催されます。事前の申し込みは不要で、どなたでも参加できます。入場無料です。

日時…2月7日(土) 10:00~16:00

(受け付け9:30~)

場所…平泉小学校体育館

駐車場は、町営毛越寺駐車場をご利用ください。

内容…【基調講演】

玉井哲雄さん(国立歴史民俗博物館教授)

【研究発表】

▷磯野 綾さん(千葉工業大学大学院生)

▷関根達人さん(弘前大学大学院)

▷前川佳代さん(奈良女子大学大学院)

▷鈴木啓司さん(福島大学大学院生)

【発掘調査成果報告】

奥州市、平泉町の遺跡についての報告

問い合わせ先

県教委事務局生涯学習文化課☎019-629-6173

県平泉遺跡群調査事務所☎46-2820